

おだわら市民交流センター指定管理者自己評価表（令和５年度分）

令和６年５月２４日
第７回会議
資料 2-8

【機能の達成状況】

低い 高い
評価点・・・ 1 2 3 4 5

名称		評価点	評価の理由
拠点機能		4	企画展・アクティブサロンへ多くの団体が参加することで、UMECOの機能を活用し市民活動（団体）の発展につなげた。
相談・支援機能		4	ボランティア相談（３６件）と団体紹介依頼（４８件）が多く、団体運営に関する相談が５件で、総件数９９件と増加した。また、スタッフ１名が県の勉強会に参加し対応者の能力改善を図った。団体登録更新に際しWEB申請を展開した。
協働支援機能		4	企業とのネットワークについては、従前の企業との協働事業を予定通り実施できた。地域とのネットワークについては、新たに放課後児童クラブ並びに放課後児童教室への市民活動団体の参加を推進した。
学習・体験機能		4	夏休みボランティア体験学習を計画どおり実施したが、学校への紹介方法が足りず、１１５名（前年度１４６名）と減少した。学校向けの出張講座等はコロナ感染対策のため実施できなかったが、近隣の大学の新入生課外実習の時間を利用し、ボランティア活動やUMECOの紹介を実施し、夏休みボランティアへの参加につなげた。
交流・コーディネート機能		5	パートナーシップミーティングを in 小田原から、南足柄市と開成町の協力を得て in 県西と地域を広げて開催し、募集人員を大きく上回る参加者があり、活発な交流会となった。防災をテーマにした団体交流会や新春交流会を開催することで団体間の交流を深めた。UMECO祭りはコロナ禍以前の形で開催し、多くの団体の参加、市民の来館があり、交流につなげた。
情報の集約・発信機能		4	ホームページ・情報誌（UMECOだより）の内容見直し、FMおだわら等の活用により、団体や市民に情報を発信した。
その他	男女共同参画	3	男女共同参画社会の推進は、市の担当部署と協働で計画通りに事業を実施し、市民の方の意識向上につなげた。
	国際交流	3	館内国際交流コーナーでの情報発信の他、登録団体による在留外国人への日本語教室の館内での開催に協力した。

【コンセプトの達成状況】

名称	評価点	評価の理由
誰でも気軽に つながりを生み出す きっかけの場	4	登録団体の活動を各事業で発表・紹介することで、事業に接した方たちの関心を高めることができ、団体への入会問合せが多く、参加へつながった。特にUMECO祭りを従前の形で開催したことで、多くの方にきっかけの場を提供した。
シェアしながら それぞれの思いが繋がる 行動の場	5	パートナーシップミーティングを南足柄市と開成町の協力を得て開催し、市民活動団体と多様な主体との協働・連携を促進した。また、UMECO祭りを従前の形で開催することで、参加した登録団体と来館した一般の方の間で市民活動を理解しあった。
地域の課題を解決する 行動を社会貢献につなげる 実現の場	4	「インクルーシブ防災～みんなで助かるために～」をテーマに団体交流会を開催し、地域の課題を掘りおこした。また、放課後子ども教室や放課後児童クラブへ、多くの市民活動団体の参加をつなげた。

【その他】

評価項目	評価点	評価の理由（評価点を2又は4とした場合で特別な理由があるとき、1又は5とした場合に記載）
センターの使用許可	4	・会議室については、新型コロナウイルス感染症対策として、利用人数の制限等を行なった結果、稼働率が下がったものの、令和5年5月に感染症分類が2類から5類に変更されたことに伴い、新型コロナウイルス禍以前の稼働率に戻りつつあることから、施設利用に関する評価については満足できるものとする。また、UMECOの設備・サービス・運営に係る利用者アンケートの結果、スタッフの挨拶や言葉遣い、説明・対応については74～76%の方が「満足」と回答された点は評価できると考える。これらを総合的に勘案し「4」とした。 ・市民活動プラザについては、稼働率は上がってきているものの、更なる向上の余地がある点はマイナス評価と考へ「3」とした。
・会議室の許可等	4	
・市民活動プラザの許可等	3	
センターの維持管理	4	・UMECOの設備・サービス・運営に係る利用者アンケートの結果、9つある設問項目中、館内清掃（整理整頓）については最高値の89%の方が「満足」と回答されたことから「清掃業務」を「5」とした。 ・建築後8年余が経過し、設備・備品等の経年劣化が目につくようになってきている中で、適宜、修繕や部品交換などを行うことにより利用者サービスの維持向上に努めている。こうした取組が奏功し、UMECOの設備・サービス・運営に係る利用者アンケートの結果では「設備・備品」について71%の方が「満足」と回答された点は評価できると考えるが、貸出用付帯設備の一部で機器の更新に時間を要してしまったため、短期間ではあるが貸出しができなかった時期があったことなどはマイナス評価と考へ「備品等保守管理」については「3」とした。 ・その他の項目については適切に管理できており、不具合によって事故やトラブルが発生することはなかったことから「4」とした。
・印刷機の維持管理	4	
・清掃業務	5	
・建築設備の保守管理	4	
・備品等保守管理	3	
・防火管理業務	4	
事業計画・報告等に関する業務	3	・事業計画書の作成・提出等の業務については、おだわら市民交流センターの管理運営に関する基本協定書に基づいて遺漏なく遂行できたことから「3」とした。
・事業計画書及び収支予算書等の作成提出	3	
・事業報告書の作成及び提出	3	
事業評価に関する業務	4	・UMECOの設備・サービス・運営に係る利用者アンケート調査を行い、利用者の意見や要望の収集等に努めるとともに、いただいた意見・要望のうち対応可能な事項、例えば会議室を利用する際、通りに面した窓に活動内容を書いたポスターを掲出し、活動内容を周知することを認めるなど、速やかに実行に移した。これらを総合的に勘案し「利用者の意見・要望の収集」については「4」とした。ただし、「利用者会議の開催」については当初3回の開催を予定していたが、指定管理者選定業務、市民活動・協働応援制度補助金業務への対応で不測の日数を要したことなどにより開催できなかったことから「1」とした。 ・市地域政策課と毎月1回の定例会議を実施し、利用の状況や施設設備に係る課題の共有等が適切に図られたことから「4」とした。
・履行状況の報告	3	
・利用者の意見、要望の収集	4	
・利用者会議の実施	1	
・市との定例会議の開催	4	
施設利用者の安全管理及び危機管理	4	・感染症のランクが2類から5類に引き下げられたが、引き続き利用者の新型コロナ感染防止のため、貸出用付帯設備やドアノブ等のアルコール消毒をこまめに行った。また、風水害時における一時避難所開設・運営マニュアル及び災害時における一時避難所開設を行ったことから「4」とした。
市主催事業等への協力	4	・市による特別先行予約を受け付けたほか、公用車により来館した際の駐車場料金を免除（令和5年度582件、454,700円相当）するなど、市への協力を行った点は評価できると考へ「4」とした。